

ヨーレート・加速度センサ (トヨタ自動車)

開発経緯

マイクロマシン技術の車両応用を目指し、92年から東北大学との共同研究実施。引続き社内開発を行い、03年、世界で初めて製品化。

92	95	00
先端研究と人材育成 (東北大学トヨタ自動車共同) ヨーレートセンサの半導体化研究 (原理確認) ・江刺研究室との共同研究 ・社員派遣による、 -マイクロマシン技術修得 -人材育成と人脈形成	先行開発 (トヨタ自動車) マイクロマシン技術開発 ・高アスペクト比 マイクロ加工技術 ・高精度静電容量検出技術等	製品開発 (トヨタ自動車) 車載性能実現、 低コスト化への製品開発 ・加速度センサー一体化 ・耐環境性能確保等



加速度センサー内蔵 半導体式 ヨーレートセンサー

